

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成20年11月27日(2008.11.27)

【公開番号】特開2007-117106(P2007-117106A)

【公開日】平成19年5月17日(2007.5.17)

【年通号数】公開・登録公報2007-018

【出願番号】特願2005-309013(P2005-309013)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 V

A 6 3 F 5/04 5 1 2 C

【手続補正書】

【提出日】平成20年10月15日(2008.10.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技機前面を覆う扉体と、
周方向に周回するとともに、この周方向に複数種の絵柄が配列された複数の周回体と、
遊技の補助的な表示を行う表示装置と、
前記扉体の窓部に設けられ、同扉体の前方から前記周回体の絵柄を透視可能とする透視パネルと、

遊技媒体としての遊技球を貯留する貯留部と、
遊技球を前記貯留部から取り込む取込手段と、
前記取込手段によって遊技球を取り込ませるべく操作される取込操作手段と、
前記各周回体の回転を開始させるべく操作される始動操作手段と、
前記各周回体の回転を停止させるべく操作される停止操作手段と、
予め定めた数の遊技球が取り込まれて前記始動操作手段が操作されると前記周回体の回転を開始させるように制御し、前記停止操作手段が操作されると前記周回体の回転を停止させるように制御する制御手段と

を備え、

前記各周回体の回転停止後に、前記透視パネルから透視できる予め定めた有効位置に前記絵柄によって形成される特定絵柄又は特定絵柄の組合せが成立した場合には遊技者に特典を付与するようにした遊技機において、

前記扉体の背面側に設けられ、取付対象に対して着脱自在なパネル体の背面側に前記周回体、前記制御手段及び前記表示装置を設けて交換ユニットを構成し、

さらに前記交換ユニットの前面に、機種固有の装飾部材又は装飾部を設けるための装飾領域を設け、

前記透視パネルを、前記扉体の前方から前記周回体の絵柄とともに、前記表示装置の表示領域及び前記装飾領域を透視可能な大きさに形成し、

前記透視パネルと前記交換ユニットとを離間させて配置したことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記パネル体は、前記透視パネルを介して前記周回体の絵柄を透視可能とする第 1 表示窓と、前記表示領域を透視可能とする第 2 表示窓とが形成された前面の周囲に同前面から

後退した後退面部を有し、

前記扉体と前記パネル体との間に間隔保持部材を設け、

前記間隔保持部材と前記後退面部とが当接することにより前記透視パネルと前記交換ユニットの前面とが離間した状態で保持されることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記扉体の左右両側部の一方に回動軸部を設けて同扉体を扉用取付対象に対して回動可能に支持するとともに、前記扉体の他方に同扉体を前記扉用取付対象に対して閉状態に施錠する施錠手段を設け、

前記透視パネルを前記扉体に取り付支持するためのパネル支持部材を、同扉体の左右両側部にそれぞれ設けたことを特徴とする請求項 2 に記載の遊技機。